

2 目 標 達 成 計 画

(外部評価結果を受け取った後に作成します。)

事業所名 グループホーム宝寿庵

作成日 平成 26年 12月 22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	戦 略	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 (現状) ・看取りケアは検討中であるが、実施の予定はない。 ・入所説明時に、医療行為を伴う介護はできない旨を家族に口頭で説明し、了解を得ている。 ・重度化した場合は、系列の医療機関及び介護施設での受入れを含め、できる限りの支援を行っている。	①重度化や終末期に向けたホームの考えや対応を文書化し、家族に同意を得た上で、方向性を共有する。 ②事業所としての、看取りケア実施の見解をまとめる。	①看取りケアに関する現行の方針を明文化し、改めて家族に説明し、同意を得る。 ※ 同意書の作成 ②看取りケアの実施を見据え、事業所内に看取りケア実施検討委員会を設置し、看取りケアの実施が可能か不可能化を含め、検討をする。	1年
		目標達成に向けた、具体的な取り組み内容			
		①現行の看取りケア未実施の方針を明文化する。 ②「看取りケア」についての意見要望書を作成し家族と入所希望者家族に対して、アンケートを実施する。 ③看取りケア実施検討委員会の設置（管理者、看護職員=1名、介護職員=1名、総務=1名で構成） ④看取りケアの実施を想定し、1.看取りケアの基本理念 2.看取りケアの指針 3.看取りケアマニュアルのたたき台を作成し、看取りケア実施検討委員会にて各内容を検討する。 ⑤看取り介護に関する法人内外の研修に職員を派遣する。			

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。